

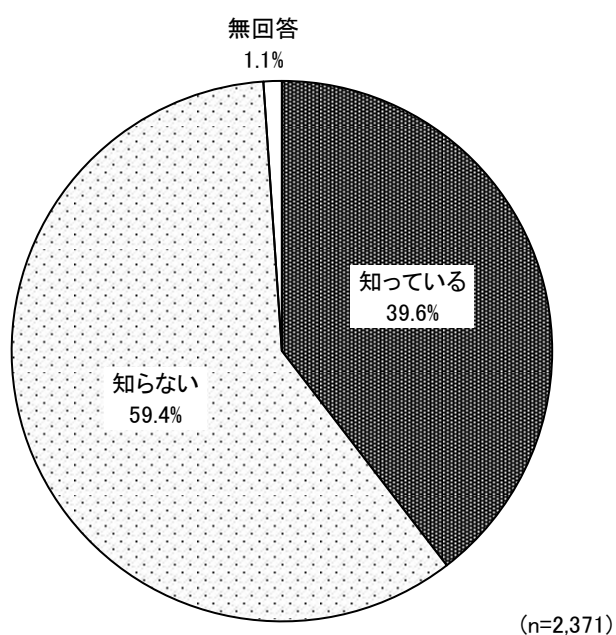
6. 悩みや不安の相談先

(1) 相談できる医療機関や行政窓口の認知度

◎「知っている」が4割、「知らない」がほぼ6割

問21 あなたは、悩みや不安、ストレスを感じたときに相談できる、医療機関や行政機関の専門窓口があることを知っていますか。(○は1つ)

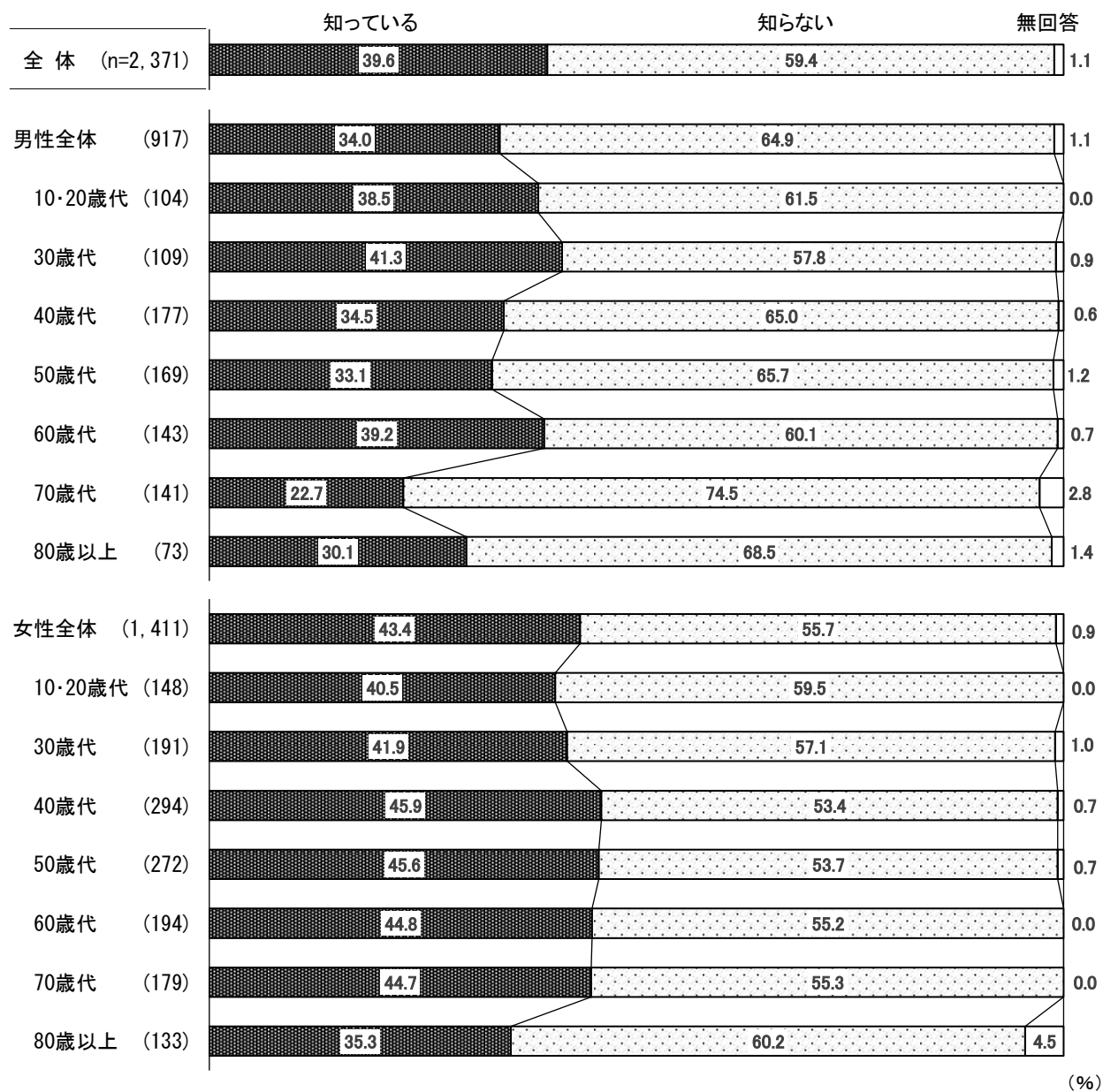
図6-1-1



<調査結果>

相談できる医療機関や行政窓口の認知度を聞いたところ、「知っている」(39.6%)が4割、「知らない」(59.4%)がほぼ6割となっている。(図6-1-1)

図6-1-2 相談できる医療機関や行政窓口の認知度(性・年齢別)



<調査結果>

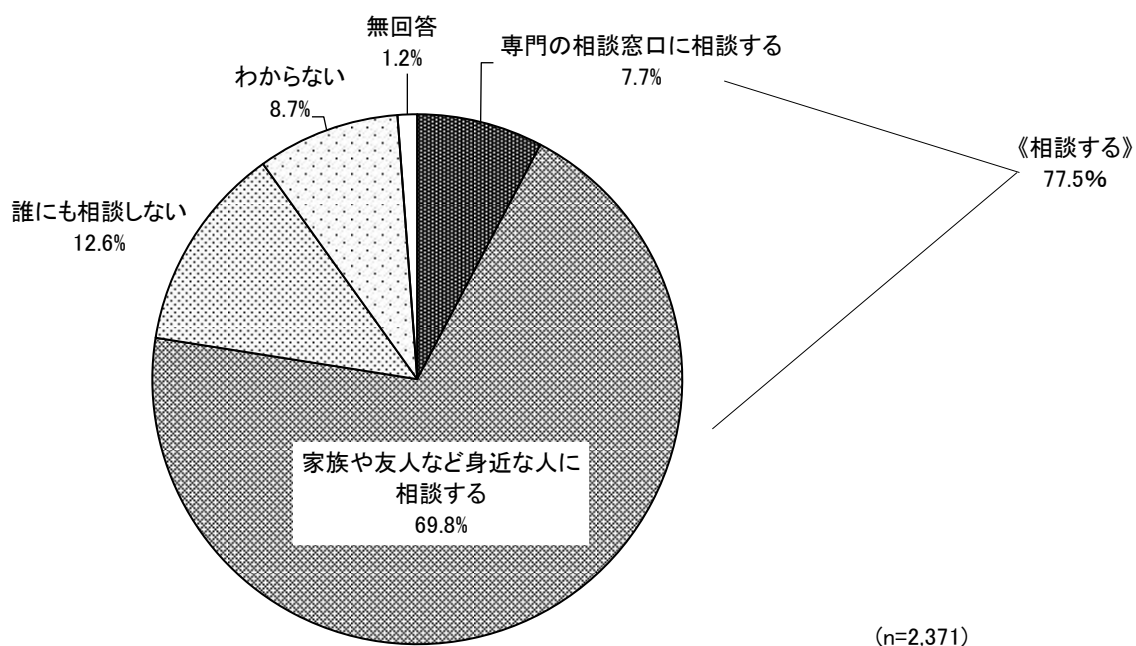
性・年齢別にみると、「知っている」は女性の40歳代～70歳代が4割半ば、30歳代が4割を超え、10・20歳代がほぼ4割となっている。男性は30歳代が4割を超えるにとどまり、その他の年代は2割～3割台で、いずれの年代も男性より女性の方が認知度は高い。(図6-1-2)

(2) 悩みや不安の相談先

◎「家族や友人など身近な人に相談する」が7割

問22 あなたは、自分自身では抱えきれない悩みや不安、ストレスを感じたときに、どのようにしますか。
(○は1つ)

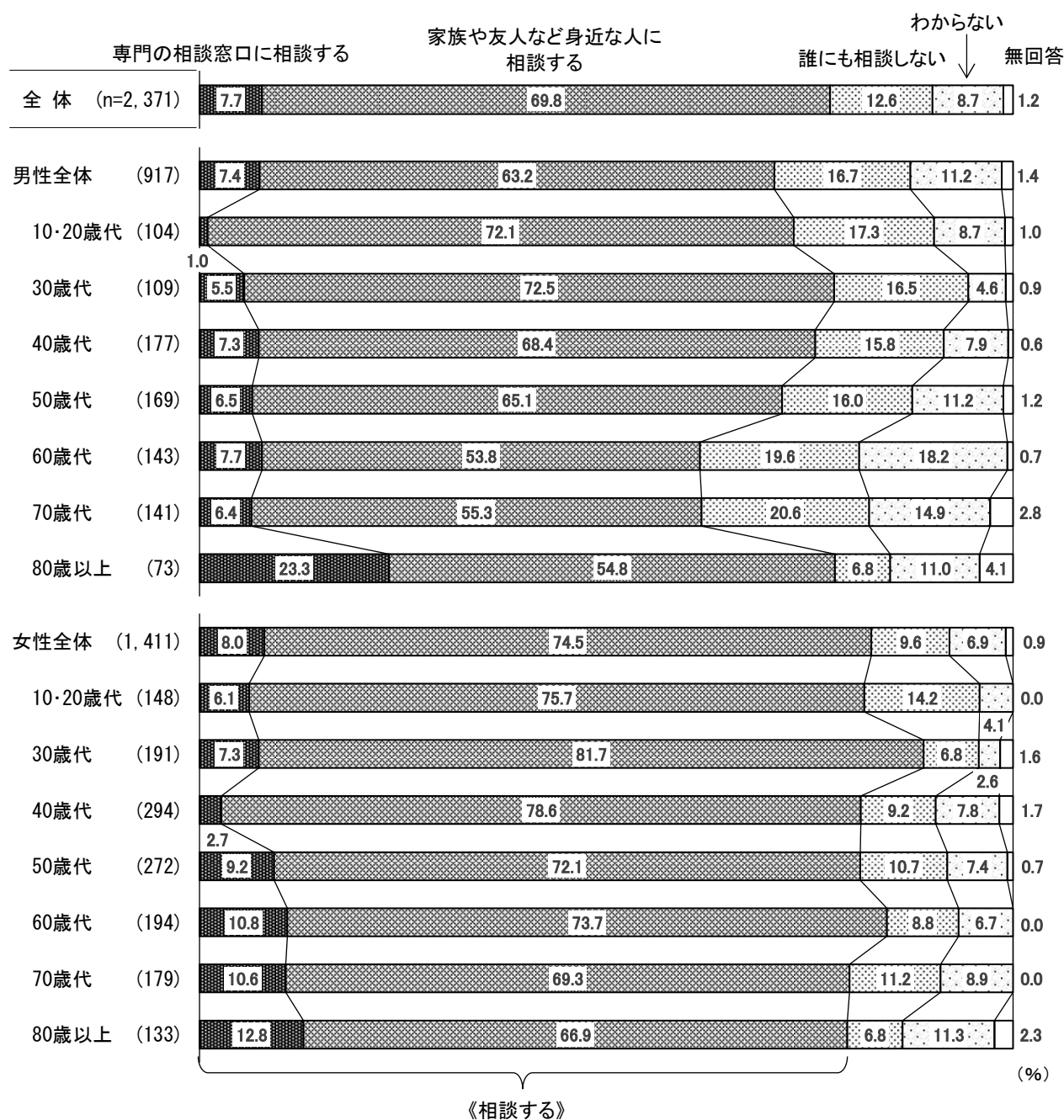
図6-2-1



〈調査結果〉

悩みや不安の相談先について聞いたところ、「家族や友人など身近な人に相談する」(69.8%)が7割で「専門の相談窓口相談する」(7.7%)と合わせた《相談する》(77.5%)が8割近くとなっている。「誰にも相談しない」(12.6%)は1割を超えている。(図6-2-1)

図6-2-2 悩みや不安の相談先(性・年齢別)



<調査結果>

性・年齢別にみると、「家族や友人など身近な人に相談する」は女性の30歳代で8割を超え、40歳代で8割近く、10・20歳代で7割半ばとなっている。「専門の相談窓口」に相談するは男性の80歳以上が2割を超えている。「誰にも相談しない」は男性の70歳代ではほぼ2割、60歳代で2割、10・20歳代と30歳代で2割近くなど、女性に比べ男性の方が高い。(図6-2-2)